

じんぞう し く はたら

腎臓の仕組みと働き



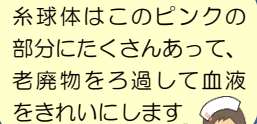
子ども達に「**勇気**、**夢**として**笑顔**」を



胸と腰の中間あたりの背中側にあります。

ります。

に
通



糸球体には無数の穴が開いていて、血液中の老廃物（ようさいかん）を尿細管と言われる水路に捨てて、きれいになった血液を心臓に戻す役割を果たします。





腎臓はどんな働きをするの？

① 老廃物^{じょきよ}の除去、余分な水分の排泄

体中を流れた血液は老廃物が含まれています。糸球体には無数の穴が開いていて老廃物や水分^{はいすい}を排泄します（これはおしっこ^{げんにょう}の元になる原尿といわれます）。

② 必要な水分の再吸収、電解質^{でんかいしつ}バランスを保つ

尿細管では必要な水分と電解質を再度吸収します。

③ ビタミン D の活性化

食事でもったビタミン D を体内で実際に働く形に変化させます。ビタミン D は骨を丈夫にするために大切です。

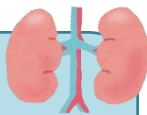


④ エリスロポエチンの産生



エリスロポエチンは赤血球を作るように命令を出すホルモンです。腎機能が悪くなると貧血になります。

腎臓は「肝腎^{かんじん}かなめ」といわれるように極めて重要な臓器です。さまざまな働きを通して、腎臓はわたしたちの体の中をいつも同じように維持するよう、24 時間働いてくれているのですね。





地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪母子医療センター

＜腎・代謝科＞

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

患者支援センター TEL 0725-56-1220

FAX 0725-56-5605